

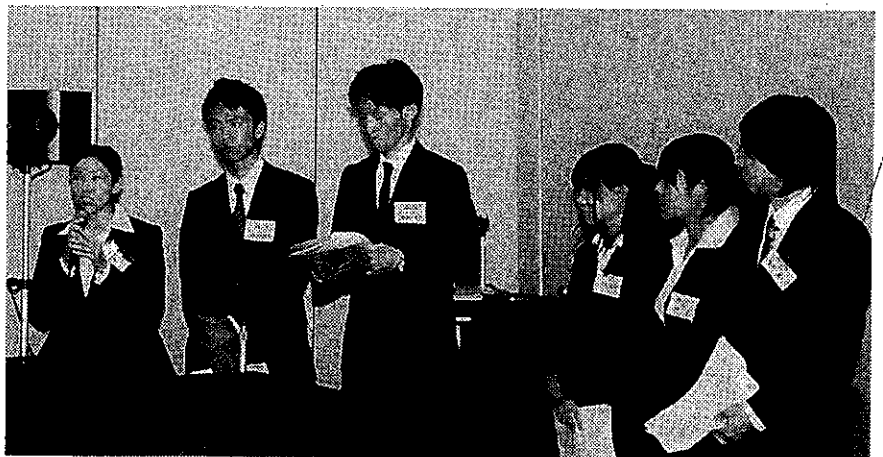
神奈川大学

「これから物流企業として、また、1人の企業人として、物流業界で生き残っていくためには、個々の社員に、より高いレベルのインテリジェンスが必要となってくる。大学として、そのような学生を育て、企業に送り出していきたい」。

神奈川大学の経済学部長を務める齊藤実教授の専門は、物流・ロジスティクス、交通論で、ゼミは1995年から受け持ち始めた。

ゼミ生には当初から「物流」を学ばせるのではなく、まずは、社会全般の動きに関心を持ってもらうことから始める。毎週、新聞、雑誌などから経済関連の記事を選び、その要約と意見・評言を付けさせ、それに赤字を入れ、修正する。学生の文章構成力や思考力、プレゼンテーション能力を高めることもに「社

## 物流子会社・中堅企業に就職する傾向



NS物流研究会のシンポジウムで研究成果を発表するゼミ生

後が入るが、厳しくもあり、卒業時には10人程度に絞られる。

ゼミ生の研究テーマは、物流関係はもとより、マーケティング、労働問題、国債問題など幅広い。中には「求荷・求車サイトにおける輸送品質の担保や安全性の確保」に焦点を当てた女子学生もいる。

会に対して自分なりに考える力を身に付けてもらう(齊藤氏)のが狙いだ。

「ある学生は「ゼミの説明会で明晰に話す先輩を見て憧れた。ああいうプレゼンができるようになりたい」と思い齊藤先生のゼミを希望した」と言っていた。

ゼミには学部でも優秀な学生が集まる。ゼミは2年生の後期からで、毎年20人前

「ある学生は「ゼミの説明会で明晰に話す先輩を見て憧れた。ああいうプレゼンができるようになりたい」と思い齊藤先生のゼミを希望した」と言っていた。

ゼミには学部でも優秀な学生が集まる。ゼミは2年生の後期からで、毎年20人前

「ある学生は「ゼミの説明会で明晰に話す先輩を見て憧れた。ああいうプレゼンができるようになりたい」と思い齊藤先生のゼミを希望した」と言っていた。

ゼミには学部でも優秀な学生が集まる。ゼミは2年生の後期からで、毎年20人前

「ある学生は「ゼミの説明会で明晰に話す先輩を見て憧れた。ああいうプレゼンができるようになりたい」と思い齊藤先生のゼミを希望した」と言っていた。

ほか、学生からも質問が続出し、会場は熱気に包まれた。

一方、ゼミの卒業生の就職希望先は多岐にわたる。以前は、大手物流企業やメーカー系の営業職などを志望する学生が多かったが、最近では物流子会社や中堅企業への就職を目指す傾向が強いという。企業側でも「学生時代に物流を学んできた」ことを高く評価しているからだ。さらに、ゼミの卒業生も協力的で、就職説明会によく出席してくれる。物流業界だけではなく、各分野で活躍する先輩の生の声を聞く良い機会となっている。

ただ齊藤氏は、最近の学生気質には物足りなさも感じている。「これまでの経験から趣味でも学問でも、何かに強い興味や関心を持つっている学生は就職でも強い。しかし、最近の学生は以前と比べて強い個性や威勢の良さが減っている。真面目、根性がある、などといった体育会系の人材を望む企業も少なくない」と話す。

ただ齊藤氏は、最近の学生気質には物足りなさも感じている。「これまでの経験から趣味でも学問でも、何かに強い興味や関心を持つっている学生は就職でも強い。しかし、最近の学生は以前と比べて強い個性や威勢の良さが減っている。真面目、根性がある、などといった体育会系の人材を望む企業も少なくない」と話す。

ただ齊藤氏は、最近の学生気質には物足りなさも感じている。「これまでの経験から趣味でも学問でも、何かに強い興味や関心を持つっている学生は就職でも強い。しかし、最近の学生は以前と比べて強い個性や威勢の良さが減っている。真面目、根性がある、などといった体育会系の人材を望む企業も少なくない」と話す。

ただ齊藤氏は、最近の学生気質には物足りなさも感じている。「これまでの経験から趣味でも学問でも、何かに強い興味や関心を持つっている学生は就職でも強い。しかし、最近の学生は以前と比べて強い個性や威勢の良さが減っている。真面目、根性がある、などといった体育会系の人材を望む企業も少なくない」と話す。

ただ齊藤氏は、最近の学生気質には物足りなさも感じている。「これまでの経験から趣味でも学問でも、何かに強い興味や関心を持つっている学生は就職でも強い。しかし、最近の学生は以前と比べて強い個性や威勢の良さが減っている。真面目、根性がある、などといった体育会系の人材を望む企業も少なくない」と話す。

(高橋 朋宏)

## 特集 社員研修&人材育成